

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年2月12日～2月18日)

平成 27 年(2015 年)2 月 20 日

H E A D L I N E S

政治

ポーランド政府, 2016年防衛予算のGDP2%への増額に関する法案の閣議決定
 コモロフスキ大統領, ウクライナを巡るミンスクII合意につき発言
 スヘティナ外相, ハンガリーを訪問
 欧州人権裁判所, ポーランドのCIA秘密収容所での欧州人権憲章違反に関する上告を棄却
 ポーランド外務省, ウクライナ東部情勢悪化への深い懸念を表す声明を发出
 コモロフスキ大統領, 国家安全保障会議を主催

経済

第4四半期の経済成長率は3.0%
 1月のインフレ率は-1.3%
 1月の平均賃金上昇率は3.6%
 チェコ・オスタヴィア市がソラリス社のバスを採用
 中国企業がポーランド市場に注目 Chinese Advisory Firm Eyeing Polish Market
 JSW社の動向
 石油・ガス採掘会社が大幅な評価減

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政治

内政

ポーランド政府、2016年防衛予算のGDP 2%への増額に関する法案の閣議決定【17日】

17日、ポーランド政府は、2016年防衛予算をGDPの2%まで増額する法案を閣議決定した。コパチ首相は、今次決定はポーランドの防衛産業に歓迎されるであろう、予定されている軍事的な投資は主に国内産業による近代技術及び

イノベーションに関するものであり、今次決定は国内の雇用の確保にも資するものである旨述べた。防衛予算をNATOの推奨水準であるGDPの2%に増額する計画は昨年初めてコモロフスキ大統領によって発表されたものであり、その後トウスク前首相及びコパチ首相が右方向性を確認していた。

外交・安全保障

コモロフスキ大統領、ウクライナを巡るミンスクII合意につき発言【12日】

12日、コモロフスキ大統領は、記者会見にて、ミンスクにおける独・仏・露・ウクライナ首脳会談の結果に関し、停戦に関する情報はポーランドを含む全ての者にとって良い知らせである、他方、今後ウクライナ情勢にどのような展望が開かれるのかは予断できない、問題解決の鍵は政治的にも軍事的にも引き続きモスクワにある旨述べた。

スヘティナ外相、ハンガリーを訪問【12日】

12日、スヘティナ外相はハンガリーを訪問し、オルバーン首相表敬、シーヤールト外務貿易相及びネーメト国会外交委員長との会談を行った。各会談では、主にヴィシェグラード・グループ(V4)の一体性の強化、ウクライナ紛争を巡る状況、政治・社会・経済面における二国間関係につき意見交換が行われた。

欧州人権裁判所、ポーランドのCIA秘密収容所での欧州人権憲章違反に関する上告を棄却【17日】

昨年7月に欧州人権裁判所が2002年～03年にポーランド政府が自国内に米国CIAの秘密収容所設置を認めたこと等で欧州人権憲章に違反したとの判決を下し、損害賠償を求めたパレスチナ人及びサウジアラビア人（注：テロ容疑でCIA秘密収容所に収監）に対する計23万ユ

ーロの賠償金の支払い命令を下した件に関し、17日、欧州人権裁判所は、上記判決を不服としてポーランドが請求していた上告を棄却する決定を下した。スヘティナ外相は、ポーランドは法治国家であり右決定に従う、他方でこの賠償金がどのように使われるかは疑問である旨述べた。

ポーランド外務省、ウクライナ東部情勢悪化への深い懸念を表す声明を发出【18日】

18日、ポーランド外務省は、ウクライナ東部・デバリツェヴェにてウクライナ軍が反ウクライナ勢力の軍事攻勢及び砲撃を受け同地域から撤退したことへの深い懸念を表す声明を发出した。同声明は、ロシア側の支援を受けている分離主義勢力による市街地の制圧を目指す動きは、2月12日のミンスクでの合意の公然な違反である旨非難している。

コモロフスキ大統領、国家安全保障会議を主催【18日】

18日、コモロフスキ大統領は、国家安全保障会議を招集し、ウクライナ情勢及び2016年のNATOワルシャワ首脳会合に向けた準備が主要議題となった。同会議後、コモロフスキ大統領は、ウクライナ・ロシア紛争の停戦に関するミンスク合意は、デバリツェヴェにおける戦闘の継続によって脅威に晒されている旨述べた。

経済

マクロ経済動向・統計

第4四半期の経済成長率は3.0%【13日】

中央統計局(GUS)によれば、第4四半期のGDP成長率は、前年同期比で第3四半期の同3.3%より減速した3.0%となった。2014年通年で成長率が3.1%と発表された際には、専門家の多くは第4四半期を3.1%と予測して

いた。前期比では、第3四半期の同0.8%からやや減速した0.6%。建設及び運輸分門における鈍化が大きく影響した反面、第3四半期の内需の伸びが引き続き寄与している。

1月のインフレ率は-1.3%【13日】

中央統計局（GUS）によれば、1月の消費者物価指数（CPI）は、前年同月比で12月の同-1.0%からさらに低下した-1.3%となった。前月比では12月の同-0.3%に対し-0.2%。燃料価格の低下が著しく、ガソリン価格は前年同月比で12月の同-4.8%から-7.1%に一層低下した。

1月の平均賃金上昇率は3.6%【17日】

中央統計局（GUS）によれば、1月の平均賃金は、前年同月比で12月の同3.7%増より僅かに減少した3.6%増、前月比では10.0%減となる3,942.78ズロチとなっている。雇用については、前年同月比で1.2%増、前月比で0.4%増となる5,572,700人となっている。

ポーランド産業動向

チェコ・オスタヴィア市がソラリス社のバスを採用【17日】

ソラリス社は、チェコのオストラヴァ市へのバス納入を落札した。同社は今年末までに105台のCNGバスを納入する。オストラヴァでは、既に170台のソラリス社製の車両を導入している。同社は1996年の生産開始以降11,000台以上を生産しており、29か国600の都市に導入されている。その中でもチェコはソラリス社にとって主要な納入先となっている。

中国企業がポーランド市場に注目 Chinese Advisory Firm Eyeing Polish Market【15日】

中国のコンサルタント企業である Longmarch Partners Limited はポーランド市場への参入を加速させている。同社は、まだ検討中であるとしつつも、ポーランドにある債務管理会社 Kredyt Inkaso への出資に関心を示している。さらにこの投資は戦略的な観点によるものであり、今後の中国企業がポーランド及び Kredyt Inkaso 社が展開するルーマニア、ブルガリア、ロシア、さらにはバルカン諸国への展開することを視野に入れているという。

エネルギー・環境

JSW社の動向【13日-18日】

13日夜、Jastrzebska Spolka Weglowa S.A（JSW）社役員会と労働組合は、賞与を同社業績へ連動させることや週6日勤務の導入等を含む支出削減策に合意した。役員会は、この合意により、約3億ズロチの支出削減が可能となると述べている。また、1月28日よりストライキを続けていた炭鉱労働者については、勤務に戻りストライキ期間中の損失を補うことについても合意した。しかしながら、合意後、労働組合側はストライキは停止ではなく一時的に停止したに過ぎず、ザゴロフスキCEOが辞任しない限り再開されるとしていた。

一方、ザゴロフスキCEOは、13日時点で合意文書への署名や労働者が勤務に戻ることを条件に辞任すると発言しており、これら条件が満たされた

として16日に正式に監査役会へ辞意を表明。これを受け、監査役会は17日に後任が決まるまでの間Jerzy Borecki氏をCEO代行に任命した。

これを受け、18日に労働組合側はストライキの終了を正式に発表するとともに、ボレツキCEO代行に対しても合意の履行等に関し協議を求めていくと述べた。

石油・ガス採掘会社が大幅な評価減【16日】

PGNiG、PKNオルレン、ロトスが公表した監査済み財務諸表は、軒並み評価減となっている。これは、燃料価格の下落や埋蔵量の評価等諸要件による結果である。専門家は、他の上流開発に関係する企業においても同様の傾向となるだろうと考えている。

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp,
住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成27年3月31日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展 【～5月18日(月)】

クラクフにて、日本美術技術博物館 Manggha 主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されています。

開催場所: クラクフ, 日本美術技術博物館 Manggha, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/26>

【開催中】ロジカル・エモーション—日本現代美術展 【2月13日(金)～4月26日(日)】

クラクフ市にて、クラクフ現代美術館主催による『ロジカル・エモーション—日本現代美術展』が開催中です。13名の日本人アーティスト、建築家、デザイナーによる絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映像、デザイン、工芸、漫画、建築等様々なジャンルの作品が展示されています。

開催場所: クラクフ, クラクフ現代美術館, ul. Lipowa 4

詳細: <http://www.mocak.pl/logiczna-emocja-wspolczesna-sztuka-japonska>

【予定】国際空手道連盟極真会館第6回全ポーランド空手選手権大会 【2月21日(土)】

ルドニク・ナト・サネム市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による国際空手道連盟極真会館第6回全ポーランド空手選手権大会が開催されます。

開催場所: ルドニク・ナト・サネム市, Hala MOSiR, ul. Mickiewicza 44

詳細: www.karate.lezajsk.pl

【予定】ウッチ市植物園日本文化デー2015 【2月21日(土)～22日(日)】

ウッチ市にて、梅田良忠教授記念ポーランド日本語教育文化センター主催によるウッチ市植物園日本文化デー2015が開催されます。日本に関する講義、折り紙、書道、盆景、あやとり、茶の湯等の催しが予定されています。

開催場所: ウッチ市, ul. Krzemieniecka 36/38

詳細: <http://bunka.org.pl/index.php?lang=en>

【予定】百射会 【2月28日(土)】

ミシャドウォ市にて、ポーランド弓道協会主催による弓道選手権大会『百射会』が開催されます。

開催場所: ミシャドウォ市, Centrum Edukacji i Sportu, ul. Kwiatowa 28

詳細: www.kyudo.pl

【予定】欧州男子柔道選手権大会 【2月28日(土)～3月1日(日)】

ワルシャワ市にてポーランド柔道協会主催による欧州男子柔道選手権大会が開催されます。

開催場所: ワルシャワ市, Torwar スポーツセンター, ul. Lazienkowska 6a

詳細: www.pzjudo.pl

【予定】読売日本交響楽団のコンサート 【3月3日(火)】

ワルシャワ市にて、国立フィルハーモニー主催による読売日本交響楽団のコンサートが開催されます。

開催場所: ワルシャワ市, 国立フィルハーモニー, ul. Jasna 5

詳細：

http://filharmonia.pl/koncerty-i-bilety_en/repertuar_en/nadzwyczajny-koncert-symfoniczny-orkiestry-swiata

【予定】日本映画祭【3月11日（水）～15日（日）】

ワルシャワの映画館 Iluzjon にて「日本映画祭」が開催されます。各映画入場料 14PLN。（英語・ポーランド語字幕付）

上映スケジュール：

11日（水）20：00 「桐島，部活やめるってよ」（吉田大八監督，2012年）

12日（木）20：00 「遺体～明日への十日間」（君塚良一監督，2013年）

13日（金）20：00 「ももいろそらを」（小林啓一監督，2012年）

14日（土）19：45 「この空の花」（大林宣彦監督，2012年）

15日（日）20：00 「横道世之介」（沖田修一監督，2013年）

開催場所：ワルシャワ市イルジヨン映画館「Iluzjon」， ul. Narbutta 50a

詳細：

<http://www.iluzjon.fn.org.pl/aktualnosci/info/450/przegląd-nowego-kina-japonskiego-w-iluzjynie.html>

主催：在ポーランド日本大使館，国際交流基金，イルジヨン映画館

【予定】日本語 弁論大会【3月21日（土）12:30～16:30】

ワルシャワ大学旧図書館講堂にて，第36回日本語弁論大会が開催されます。ポーランド人日本語学習者による素晴らしいスピーチを是非聞きにおいでください。大会後，懇親会も予定されています。（入場無料）

開催場所：Old Library (Stary BUW) University of Warsaw, ul. Krakowskie Przedmieście

詳細：http://www.pl.emb-japan.go.jp/kultura/j_benron2015.pdf

【予定】「世界 ポエマ・ナイヴネ」朗読ワークショップ参加者募集

2015年3月28・29日に開催予定の詩の朗読会にむけて朗読ワークショップを行います。チェスワフ・ミウオシュ Czesław Miłosz の詩篇『世界 ポエマ・ナイヴネ』（原題：„Świat, poema naiwne”）を朗読します。ワークショップへの参加・朗読会出演を希望される方を募集しています。

主催：Fundacja Sztuki Marebito

ワークショップ開催場所：ポーランド日本情報工科大学 Polsko-Japońska Akademia Technik Komputerowych (ul. Koszykowa 86, Warszawa)

詳細：<http://posluchajswiata.com/jp>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)